

2014年3月12日

**電通の高崎卓馬ECDが  
2013年「クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を受賞**

一般社団法人 日本広告業協会(理事長：高嶋 達佳)が主催する2013年「クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を、株式会社電通(社長：石井 直)のエグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター (ECD) である高崎卓馬が受賞いたしました。

同賞は、日本広告業協会が会員社の中から、2013年に最も優れたクリエイティブワークを行ったクリエイター個人を表彰するもので、1989年の立ち上げ以来、25回目となります。電通のクリエイターが選出されたのは、今回で23回目です。

高崎ECDは、「2020年オリンピック・パラリンピック東京招致」を実現するためにさまざまな施策を立案・実施し、最終プレゼンテーションの映像を含めた東京招致に関する作業をトータルに手掛けた、この歴史的な功績に加え、「“すべての仕事が日本代表”というにふさわしく、数多くの記憶に残るクリエイティブワークで人々を魅了した」として、2010年に続き2度目の「クリエイター・オブ・ザ・イヤー」に輝きました。

また、今回6名が選出された「クリエイター・オブ・ザ・イヤー・メダリスト」に、当社の八木義博(第6CRプランニング室兼コミュニケーション・デザイン・センター クリエーティブ・ディレクター)が選ばれました。

<高崎卓馬ECDのプロフィール>

株式会社電通 コミュニケーション・デザイン・センター ECD/CMプランナー  
1993年4月入社、44歳

【受賞コメント】

「前回この賞をいただいたのは震災の直後でした。この賞の力を借りて、自分にできることを精一杯やってきました。今回またいただいたということは、まだまだやりなさいと言われていたのだと思います。この賞がくれる力をきちんと、正しく使うようにしたいと思います。がんばります。」

【主なクリエイティブワーク】

- ・ エイベックス通信放送株式会社「ドコモ d ビデオ」
- ・ 2020 年オリンピック・パラリンピック東京招致
- ・ サントリー食品インターナショナル株式会社「オレンジーナ」
- ・ ソネット株式会社「NURO」
- ・ 東日本旅客鉄道株式会社「行くぜ、東北。」
- ・ 日本中央競馬会「G1 告知」
- ・ インテル株式会社「ウルトラブック」
- ・ 株式会社朝日新聞社「デジタルキャンペーン」

以上